

# クリニックレター 2024年7月

〒663-8113 西宮市甲子園口2-8-31 医療法人岐黄会西本クリニック  
TEL:0798-65-5111 FAX:0798-65-5115 HP: <http://www.nishimotoclinic.jp/>

このクリニックレターは、西本クリニックから患者様への情報を、すばやく、わかりやすくお伝えするためのお手紙です。原則月1回の発行で、スタッフが皆さんに知っていただきたい事をビビッドに発信していきます。

## 家庭薬についての学び —第74回日本東洋医学会学術総会—

### ■第74回日本東洋医学会学術総会(5月31日~6月2日@大阪国際会議場)

が無事終了しました。参加者は約3500名、金曜午後から日曜夕方まで、会場は熱気にあふれていました。数多くのプログラムがあるなか、今回初めて大阪家庭医協会様とのコラボ企画が実現しました。関西には、奈良県の南大和地方や兵庫県の丹波地方など、昔から生薬栽培が盛んな地域があり、そこで生産された漢方生薬を用いて、医療用漢方製剤とは異なる一般用漢方製剤や、伝統的なレシピによる生薬製剤などの漢方薬が作られてきた歴史があります。これらのなかには、家庭薬として人々に長く支持されてきたものが少なくありません。

今回の学会では、止痢薬として有名な「正露丸(せいろうがん)」を発売されている大幸薬品の柴田会長と、「樋屋奇應丸(ひげやきおうがん)」の樋屋製薬坂上社長にご講演をいただきました。「正露丸」の主成分は「木(もく)クレオソート」という、バナヤマツなどを炭化して得られる木タールを蒸留して得られるもので、石炭から生成され発がん性を持つ「クレオソート」とは全く違うものなのですが、両者が混同され誤解されてきた歴史があり、2006年に米国毒物プログラムがその間違いを認め、「木クレオソート」が発がん物質のリストから削除されたという事を学びました。また、「正露丸」の名前の歴史などについてもご講演いただきました。

また、「樋屋奇應丸」については、そのルーツが、8世紀に渡来した鑑真大和上が日本に伝えた「奇應丸」にあることや、もっぱら「夜泣き、疳の虫」という小児の症状に使われるこの処方、実は、中国の「温病条辨」(1798)という本の中にある「安宮牛黄丸(あんぐうわうがん)」という熱性けいれんなどに用いられる処方と類似していること。これに関して、台湾の義守大学医学部で、「樋屋奇應丸」が脳卒中急性期の予後回復に効果があることを証明する研究がなされたことなどを教えていただきました。

今回のご講演は主にこの二つのお薬についてでしたが、他にも「救心」や「命の母A」など、知っているようでよく知らない家庭薬が多くあります。今後、機会をみて、ご説明させていただきますと思います。(学会初参加の娘が撮影してくれた写真です➡)



## 2024年上半期の私的あれやこれや

#) もともと朝が苦手な私でしたが、今年3月頃から、なぜか朝早く起きて、早くにクリニックに着き、前の日にできなかった仕事やその日の患者さんの予習をする習慣ができました。最初はいつまで続くかな、と自分でも半信半疑でしたが

始めてみると、朝は仕事がかどるし、道は空いているし、いいことづくめです。昨年仕事をセミリタイアした友人は、夜9時半に寝て5時起きで朝の散歩をしている、と自慢していましたが、さすがに私はそこまでは真似できず、夜11時前の就眠、6時前に起きて7時ごろからクリニックで仕事、というパターンです。休診日には朝涼しいうちに外へ出てウォーキングをしたり、週末早朝にwowwowで放映されているLPGA(米国女子ゴルフツアー)で渋野日向子選手の応援もできます^^。

でも、これから徐々に日が短くなるので、私のサマータイムがいつまで続くかな?? #) 年明けから発症していた左中指の弾撥指(ばね指)に伴う腱鞘炎。学会等の忙しさにかまけて放置していたが、全く症状が良くならないので、6月によく、手の整形外科を受診しました。今、整形外科は、脊柱、手、足など細分化が進んでおり、それぞれの専門医を受診することが必要です。そのことを友人の医師に話したら、「そのうち“小指の外科”なんてのができたりして」と言ったので、すかさず「伊東ゆかり」と返したら、「古すぎる」と笑われました。(西本)

## 診察日変更及び休診のお知らせ

### 変更

松岡由里子医師 7月20日(土) ➡ 7月6日(土)  
浅井淑子医師 8月22日(木)午後 ➡ 8月29日(木)午後  
8月24日(土) ➡ 8月31日(土)

### 休診

西本院長 8月20日(火曜)午後診~8月27日(火曜)  
\*8月26日(月)山本修平医師、8月23日(金)藤田昌弘医師の診察は従来通りの日程で行います。

## ご予約はWEB予約が便利です!

昨年12月からの電子カルテシステム変更により、携帯・パソコンからの診療予約が簡単になりました。右のQRコードを読み取っていただき、CLINICS電子カルテ予約用アプリをダウンロードしてご利用ください。また、CLINICSのアカウントを取得してCLINICS会員になりますと、検査結果など様々なデータを患者様とクリニックとで共有することが可能です。



## 通院時間ゼロ、待ち時間も少ないオンライン診療もご利用いただけます。

西本院長・浅井医師・松岡医師はオンライン診療もいたしております。

## キャッシュレス決済をご利用ください!

窓口でのお支払いに、クレジットカード、交通系カードなどの電子マネーやPayPayなどのコード決済をご利用いただけるようになりました。

